

H301-422 黄金の玉を持つ辰

☆でき上がり寸法 体長約18.5cm。
☆使用糸 ピッコロ(25g玉巻)

この作品はテキスト3枚です(3-1)

| 使用色 | 使用量 | 使用色 | 使用量 |
|----------|------|-----------|------|
| 緑(No.10) | 0.7玉 | 黄土(No.27) | 0.2玉 |
| 赤(No.6) | 1g | | |

エンペラー(25g玉巻)

| 使用色 | 使用量 |
|------------|-----|
| ゴールド(No.3) | 1g |

☆副資材 ・ハマナカクリスタルアイ(H220-107-3)7.5mm・イエロー……………2個

☆附属品 25番刺しゅう糸(黒)30cm、看板1枚、金屏風1枚、赤もうせん1枚。

☆用意するもの ハマナカクリーンわたわた 約10g、クラフトボンド(H464-003)、刺しゅう針。

☆使用針 ハマナカアミアミ片かぎ針(金属製)4/0号[税込336円]、

毛糸とし針(H250-706)6本1組[税込357円]。

※上記の☆用意するものと☆使用針はパックに含まれておりませんので、別途ご用意下さい。



デザイン/包子

1 各パーツを編みます

糸は指定以外は1本どりで図のように編みます。

指定のパーツにわたを入れます。

× = 細編み

∨ = 細編み2目
編み入れる

∧ = 細編み2目1度

・、・ = 引き抜き

▶ = 糸を切る

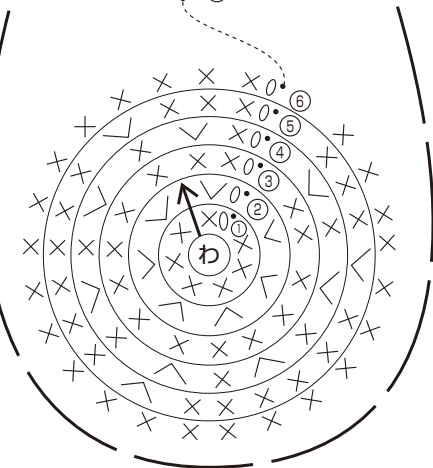
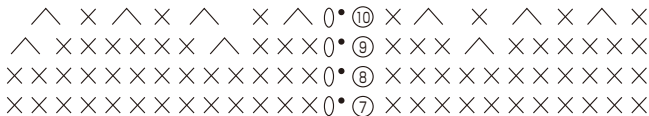
ゲージ

細編み25目25段
が10cm角。

頭 緑(1枚)

首側

糸を長めに
残しておき、
胴体と
とじ合わせる

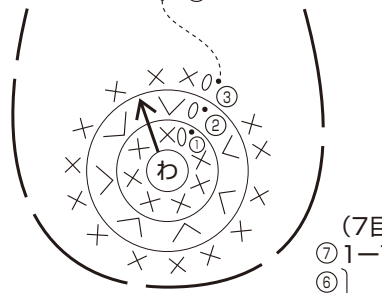
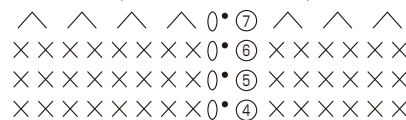


- (14目)
- ⑩ 1-7-1減
 - ⑨ 1-3-1減
 - ⑧ } 増減なし(24目)
 - ⑥ }
 - ⑤ 1-3-1増
 - ④ 1-7-1増
 - ③ 増減なし(14目)
 - ② 1-7-1増
 - 段目回
 - ① わの中に細編み7目
編み入れる

玉

エンペラー2本どり
(1枚)

糸を長めに残しておき、
最終段の細編み7目の
頭目に糸を通してしぼる

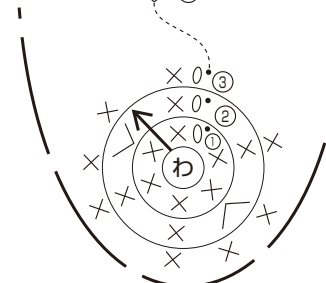
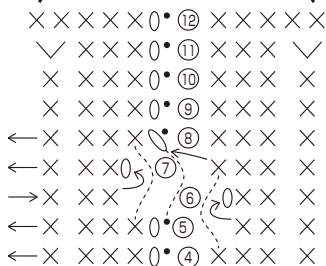


- (7目)
- ⑦ 1-7-1減
 - ⑥ }
 - ③ } 増減なし(14目)
 - ② 1-7-1増
 - ① わの中に細編み
7目編み入れる

足 緑(4枚)

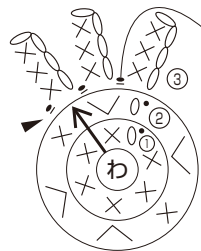
わた 10目

糸を長めに
残しておき、
足底と
とじ合わせる



- (10目)
- ⑫ 増減なし(10目)
 - ⑪ 1-2-1増
 - ⑩ } 増減なし(8目)
 - ⑨ }
 - ⑧ }
 - ⑤ } ※図参照
 - ④ }
 - ③ } 増減なし(8目)
 - ② 1-2-1増
 - ① わの中に細編み6目
編み入れる
- ※編み始めの糸を
長めに残しておき、
胴体にとじつける

足底 緑(4枚)



③段めの引き抜き編みは
前段の頭目手前側半目を拾う

- ③ ※図参照
- ② 1-4-1増
- ① わの中に細編み6目
編み入れる

<足の仕上げ>

編み始めの糸を
長めに残しておく

立ち上がり線

足にわたを入れ、
つま先側に指部分が
くるように、足底を
とじつける

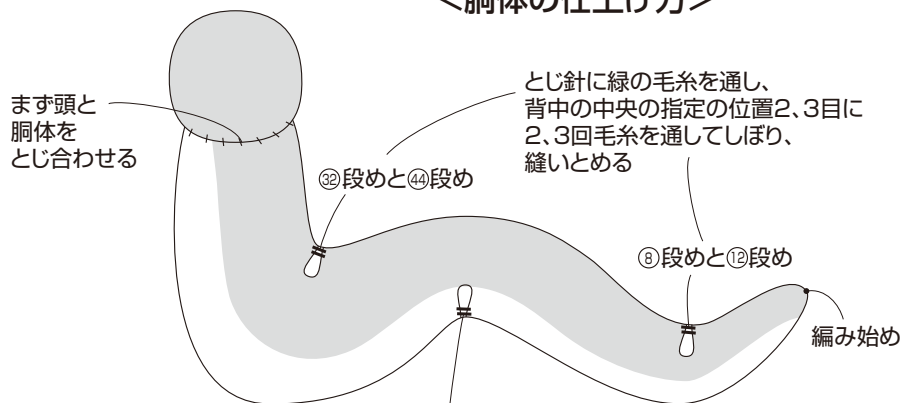
2 仕上げます

まず頭と胴体をとじ合せ、胴体を仕上げます。

各パーツをとじつけて顔の表情を作り、

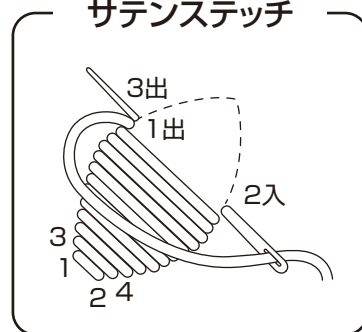
エンペラーでひげをつけて仕上げます。

<胴体の仕上げ方>

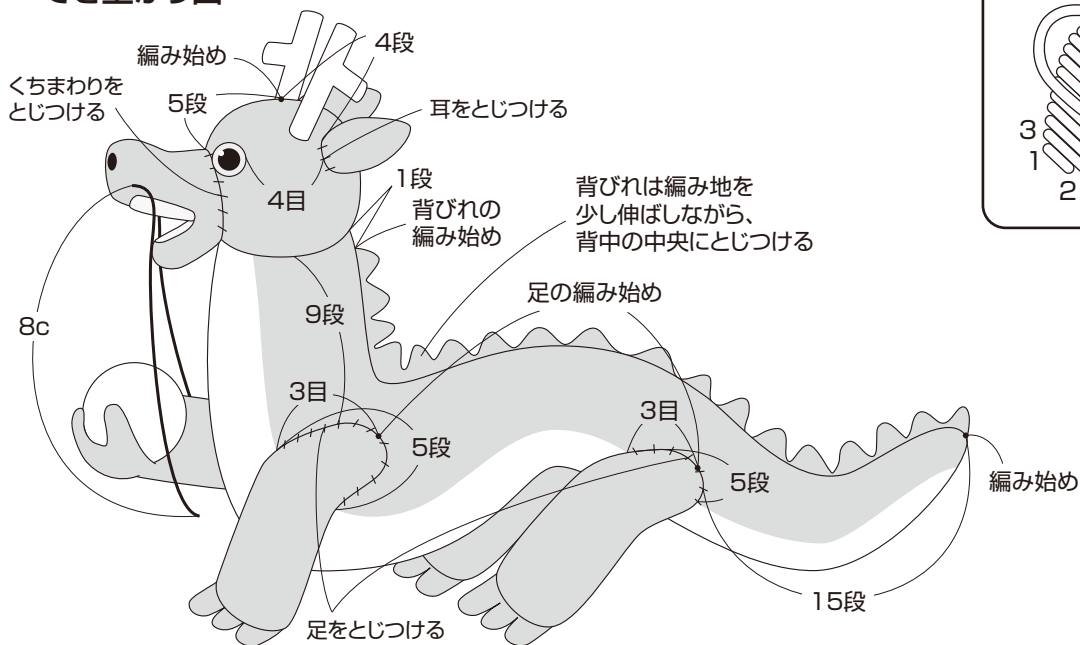


とじ針に黄土の毛糸をつけ、
⑳段めと㉒段めのお腹の
中央2、3目に2、3回毛糸を
通してしぼり、縫いとめる

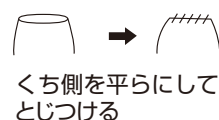
サテンステッチ



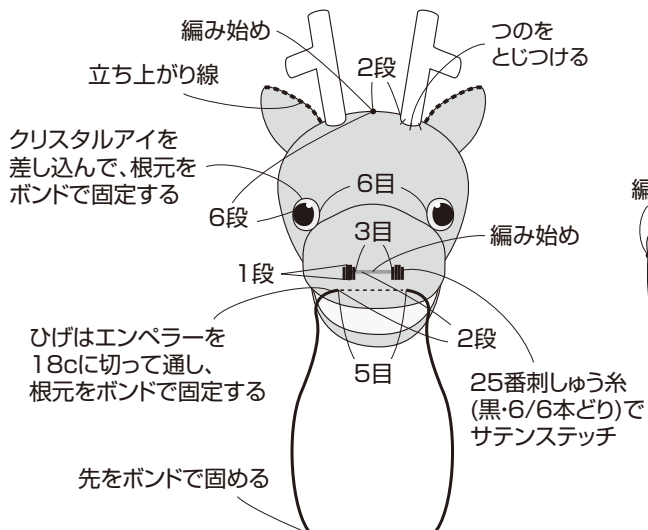
でき上がり図



耳のとじつけ方



<正面から見た図>



<反対側から見た図>

